

## 第252回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和4年4月14日（木）13時10分から14時40分

場 所 第1会議室及び遠隔会議（web 会議）

出席者 森迫学長

小野、吉本、小酒井、乾、日高、寶珍、PEZZOTTI、増田、亀井、中、堀内、桑原、宮田、清水正毅、森田、清水重敦、佐々木、矢ヶ崎、門、山下、水野大二郎、片岡、則末、箕田、小林、高木、水野修、奧林、金尾、澤田各評議員

陪席者 佐藤監事、滝口監事

議事に先立ち、学長から、令和4年4月から令和5年3月までの学長の代理・代行者について、吉本理事・副学長、小野理事・副学長、小酒井理事・事務局長の順となる旨発言があった。

### 議 題 1. 学長選考・監察会議委員について

学長から、資料1-1から1-3に基づき、学長選考・監察会議委員を学長選考・監察会議規則第2条第1項第2号に基づき本評議会において選出する旨説明があった。選出方法については、審議の結果、投票により5名を選出することが了承され、投票の結果、5名の評議員（寶珍、中、宮田、森田、清水重敦）が学長選考・監察会議委員に選出された。

### 報 告 1. 第4期中期目標・中期計画について

総務企画課長から、資料2-1および2-2に基づき、第4期中期目標・中期計画について報告があった。

### 報 告 2. 第4期中期目標期間の取組について

学長から、資料3に基づき、第4期中期目標期間の取組について報告があった。

### 報 告 3. 構成員への情報伝達の徹底について

学長から、資料4に基づき、構成員への情報伝達の徹底について依頼があった。

### 報 告 4. 未来デザイン・工学機構について

小野未来デザイン・工学機構長から、資料5に基づき、未来デザイン・工学機構の設立目的、背景、活動内容等について報告があった。

### 報 告 5. 大学機関別認証評価の評価結果について

総務企画課長から、資料6に基づき、令和3年度実施大学機関別認証評価の評価結果について報告があった。

### 報 告 6. 設置計画履行状況等調査の結果について(令和3年度)

総務企画課長から、資料7に基づき、令和3年度設置計画履行状況等調査の結果につ

いて報告があった。

- 報告 7. 京都工芸繊維大学工芸科学部生体分子工学課程の廃止について  
総務企画課長から、資料 8 に基づき、工芸科学部生体分子工学課程の廃止について報告があった。
- 報告 8. 特任教員等について  
吉本理事から、資料 9 に基づき、特任教員等の任用について報告があった。
- 報告 9. 令和 4 年度工芸科学部及び大学院工芸科学研究科入学者選抜実施状況について  
入試課長から、資料 10 に基づき、令和 4 年度工芸科学部及び大学院工芸科学研究科入学者選抜実施状況について報告があった。
- 報告 10. 建物セキュリティ強化対策について  
施設環境安全課長から、資料 11 に基づき、松ヶ崎構内の建物セキュリティ強化対策について報告があった。
- 報告 11. その他  
学長から、機械工学系の高木教授と山川教授の 2 名が令和 4 年度の文部科学大臣表彰を受賞したことについて報告があった。
- 連絡事項 1 学長から、次回の教育研究評議会は 5 月 12 日（木）に Web 会議で開催する旨発言があった。

## 資料

- 資料 1-1 国立大学法人京都工芸繊維大学学長選考・監察会議規則
- 資料 1-2 国立大学法人京都工芸繊維大学教育研究評議会規則
- 資料 1-3 令和 4 年度教育研究評議会評議員名簿
- 資料 2-1 国立大学法人京都工芸繊維大学が達成すべき業務運営に関する目標（中期目標）について
- 資料 2-2 国立大学法人京都工芸繊維大学の中期目標を達成するための計画（中期計画）について
- 資料 3 令和 4 年度の始まりにあたって
- 資料 4 構成員への情報伝達の徹底について（依頼）
- 資料 5 未来デザイン・工学機構について
- 資料 6 令和 3 年度実施大学機関別認証評価評価結果について（通知）
- 資料 7 設置計画履行状況等調査の結果について（令和 3 年度）
- 資料 8 京都工芸繊維大学工芸科学部生体分子工学課程廃止報告書
- 資料 9 特任教員等一覧（R4.4.1 現在）
- 資料 10 令和 4 年度工芸科学部及び大学院工芸科学研究科入学者選抜実施状況
- 資料 11 松ヶ崎構内 建物セキュリティ強化対策